

沖縄県の一体的実施

平成24年4月2日事業開始
(平成25年4月1日事業拡充)

県の就職・生活支援機能に国のハローワーク機能を併設した沖縄県求職者総合支援センターの機能を拡充し、25年度より「グッジョブセンターおきなわ」として総合的な就業支援を図るための一体的支援等を実施

県

各種就職・生活支援等

① 事業内容

- ・包括的・伴走型の生活支援、就職準備支援、就職支援等
- ・キャリアセンター(ジョブカフェ)における若年者に対する各種就職支援メニューの実施
- ・子育て期の女性、母子寡婦等に対する就職支援(マザーズコーナーの設置)
- ・常駐の就職支援ナビゲーターによる職業相談・職業紹介(ハローワークコーナー設置)

② 協定・事業計画

- ・沖縄県知事と沖縄労働局長の間で協定(*)を締結
- ・数値目標を盛り込んだ事業計画を沖縄県と沖縄労働局の間で策定

* 一体的な運営に当たり県は局に要請することができ、局はその要請を誠実に実行する旨を規定。

③ 運営協議会

- ・沖縄県職員、沖縄労働局職員をメンバーとする運営協議会を設置
(沖縄県商工労働部産業雇用統括監が会長)



国

職業紹介・職業相談の実施等

県の就職・生活支援機能と国のハローワーク機能を一体的に機能させることにより、相談者に対しワンストップかつ効果的な就職支援を実現

(1) 実施体制

① 那覇事務所(那覇市泉崎) (H24.4.2 事業開始、H25.4.1事業拡充)

県

- ・伴走型支援のパーソナル・サポーター等19名を配置
- ・県キャリアセンターのコーディネーター等8名を配置
- ・女性就業支援の相談員1名を配置

国

- ・パーソナル・サポート、若年者対応の就職支援ナビゲーター7名を配置(ハローワークコーナー)
- ・マザーズコーナーに就職支援ナビゲーター1名を配置
- ・求人情報提供端末12台、職業紹介端末7台を配置(平成25年10月末現在)

② 中部事務所(北谷町北谷) (H24.4.16 事業開始)

県

- ・パーソナル・サポーター8名を配置

国

- ・パーソナル・サポート対応の就職支援ナビゲーター1名を配置
- ・一般求職者対応の職業相談員等3名を配置
- ・求人情報提供端末8台、職業紹介端末3台を配置

(2) 事業目標と取組状況

②、③は25年度に事業拡充した支援のため24年度実績なし

	I 相談件数等の目標	II 就職件数
①伴走型支援	相談:年2,000件、10月末1,718件 紹介:年1,060件、10月末923件	年210件、10月末181件
(参考:24年度実績)	相談:年1,832件、10月末 932件 紹介:年1,020件、10月末488件	年185件、10月末 86件
②若年者支援	相談:年2,730件、10月末781件	年380件、10月末77件
③マザーズ支援	相談:年780件、10月末469件	年230件 10月末82件